

はなえくぼひくみの玄関をでると、金木犀の香りが風に乗ってふわりとやってきます。
お散歩日和が続いているので、はなえくぼひくみでも、順番にお散歩に出かけています。
急に寒くなりましたが、木々が色付くのはもう少し先のように、毎年恒例になっている銭洗弁天での『秋の紅葉を楽しみながらお団子を食べる会』は、先延ばしになりそうです。
しっかり体調管理をし、食欲の秋・行楽の秋を皆さんと一緒に楽しんで行きたいです。



『食欲の秋』

社長のお父様が釣った鮎を、社長のお母様のつぎ子さんが、まだ目がピカピカのうちに、ひくみのキッチンで調理してくださり、夜中にコトコト火をいれて、次の日の夕飯に皆さんで頂きました。
とても柔らかく、骨まで食べれる！！と、大好評でした。

『地域の中のはなえくぼひくみ』

子供神輿の巡行で、かわいい子供たちがはなえくぼひくみに寄ってくださるのを、毎年とても楽しみにしています。
玄関先の金魚を見に来てくれる子供達も増えました。先日、ご近所の方から「ご家族の介護が終わり使わなくなったので」と、トロミ剤を頂きました。地域の方に、日頃から気にかけていただけてるのが、目に見える形で分かり、とても嬉しく有難く思いました。



『運動会』

10月25日 14時から はなえくぼひくみ2階フロアーにて秋の運動会がおこなわれました。

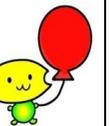
コロナ禍のため、皆さんで集まる機会が減り、久しぶりの全員集合で、運動会が始まる前から、うきうき・そわそわが止まりません。職員も、皆さんに楽しんでもらおうと、仮装をして参加しました。とても盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。



認知症の人にとって、一番心地良い刺激は『笑顔』だそうです。相手の視界にはいり、最上級の笑顔で、「〇〇さん、今着ているお洋服は素敵ですね。」「〇〇さん、今日は顔色がいいですね。」など、前向きになれるような声かけをすることで、「あなたの事を大切に思っています。」というメッセージを伝えることができます。相手の気持ちを受け止める。相手の気持ちに寄り添う。認知症の方の介護をさせていただくのに、必要なことは、たくさんありますが、まず、「あなたの事を大切に思っています。」をしっかりと伝える事から始めてみてください。
はなえくぼひくみであなたが笑顔でいることが、一番大切な仕事です。

**お布団の調整や衣替えをご家族の方をお願いしています。
洗濯の回数も多く、傷みやすいので点検していただけたら幸いです。**

今回は、はなえくぼ江南便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田 3 9 8
(0587) 91-0110
グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川 1 7 番地 1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西 1 3 2 番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています

